

所属（ 世界遺産課 ） 担当者（ 太田 智 ） 内線（62-2600）

## タイトル

九州で3例しか出土していない黄金の靴「飾履(しょくり)」を展示！  
海の道むなかた館特別展 「海人王国宗像-古墳時代の交流と繁栄-」のご案内

## 概要（発表内容を簡単に記入してください）

「世界遺産『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録5周年のプレイベントとして、沖ノ島を取り巻く宗像君一族にスポットを当てた特別展「海人王国宗像～古墳時代の交流と繁栄～」を催します。

特別展では「宗像君一族の船」「宗像君一族と九州諸地域の交流」「大和政権からみた宗像」「宗像の至宝」に分け、宗像市内出土品や、遠く離れた地に残る宗像にゆかりのある品々など、約50点を展示し、古墳時代における宗像君一族の交流と繁栄を紐解きます。彼らはどのような船に乗り、どこへ向かい、何をしていたのか。数々の至宝を通して「海人王国宗像」の文化に迫ります。

## 内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）

○期間・場所・開館時間など：別途資料（チラシ）参照

## ○見どころ

- ・日本でもトップクラスの権力者しか持っておらず、日本で20例しか発見されていない黄金の靴「飾履」を展示。現物を見れるのは九州でもここだけ
- ・朝鮮半島の百済で作られ宗像へ運ばれ、福岡県でも数えるほどしか出土していない大刀の一部（三葉環頭カヨカトリ）を今回特別に展示。
- ・宗像海人集団を統べる有力者の墓と目される田野瀬戸4号墳から出土した甲冑（小札甲）や矢入具（胡籙ヤガイ）など、通常展示していない品々も展示
- ・このほか、宗像市内の前方後円墳に葬られた首長たちが持っていた武器や馬具などを多数展示

## ○イベント（記念講演）

「古墳時代宗像地域の首長と渡来人」

講師/重藤輝之（佐賀大学）

令和4年1月22日（土） 10:00～11:30



金銅製飾履(復元)

本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）

宗像市 世界遺産課 担当：太田 智 TEL：62-2600